

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
1	地域振興券配布事業	長引くコロナ禍において原油価格や物価高騰の影響を受けている地域住民の負担軽減と、物価高騰により低迷している消費を回復させるため、全町民に商品券を配布し、町内の消費需要の喚起と町内消費の回復を図ることを目的とする。	町民1,914人に対し商品券を配布	20,153	20,153	R4.8.1 ～ R5.3.27	1人1万円分の商品券を町民1,914人に配布したことにより、物価高騰の影響を受けている町民への負担軽減を図り、低迷している町内消費を回復させることにより、事業者への支援が図られた。	企画振興係
2	町内小中学校給食費無償化事業 (国のR3予算分)	コロナ禍の影響が依然として続く中、長期化する物価高騰や相次ぐ食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への支援として、町内の小中学校における給食費を無償化とし、コロナ禍においても児童生徒の健やかな成長環境の維持を目的とする。	町内小中学校給食費無償化	1,564	1,564	R4.6.20 ～ R5.3.31	町内の小中学校の給食費を無償化することにより、長期化する物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援が図られた。	財政管財係
3	町内小中学校給食費無償化事業 (国のR4予算分)	コロナ禍の影響が依然として続く中、長期化する物価高騰や相次ぐ食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への支援として、町内の小中学校における給食費を無償化とし、コロナ禍においても児童生徒の健やかな成長環境の維持を目的とする。	町内小中学校給食費無償化	2,553	2,553	R4.6.20 ～ R5.3.31	町内の小中学校の給食費を無償化することにより、長期化する物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援が図られた。	財政管財係
4	火葬場施設感染防止対策事業	火葬場施設内にある拾骨室は遺族が密になりがちであり、遺骨飛散防止のため窓の解放等もできないことから、新型コロナウイルス感染症対策として空気清浄機能付エアコンを整備することで、効率的な換気による感染拡大防止を図るとともに、不特定多数が利用するトイレについても非接触型の便器や洗面台に改修整備し、更なる感染拡大防止を図る。	火葬場内拾骨室に空気清浄機付エアコン設置 火葬場内トイレを非接触型便器・洗面台に改修	4,103	4,103	R4.8.22 ～ R5.11.25	火葬場内の拾骨室に空気清浄機付エアコンを整備したことにより、効率的な換気を行うことができ、感染拡大の防止を図ることができた。 また、火葬場内のトイレに非接触型の便器及び洗面台を整備したことにより、不特定多数の人が利用する中での感染拡大の防止を図ることができた。	町民係
5	公衆トイレ感染防止対策事業	町内の公衆トイレは、地元の方や観光の方々に利用されているが、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策が施されておらず、本年度より町内イベントや観光の復調により利用の増加が見込まれることから、非接触型便器などに改修整備し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	町内公衆トイレを非接触型便器等に改修	5,390	5,390	R4.8.22 ～ R5.11.25	町内の公衆トイレを非接触型便器などに改修することにより、町内のイベントや観光客の利用などに対し、感染症拡大の防止を図ることが出来た。	町民係

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
6	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得者の子育て世帯に対し、子ども1人当たり 40,000円の特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。(国・道からの給付金に上乗せ支給)	国・道からの給付金に上乗せして支給金額 40,000円	720	720	R4. 10. 25 ～ R5. 11. 15	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、食費等の物価高騰に町工面している低所得者の子育て世帯に対し、給付金を上乗せして支給したことにより、さらなる生活の支援を図ることが出来た。	福祉係
7	高齢者施設感染防止対策事業	高齢者が共同で生活する本施設において、現状の共同浴室は狭隘な浴槽が1ヶ所のみであることから、新型コロナウイルス感染症による重症化リスクの高い高齢者が密集せず入浴出来るよう浴室内に新たに浴槽を増設し、更に洗い場の間仕切りを設置して、入居者の感染拡大の防止を図る。	高齢者施設内に浴槽の増設及び間仕切りの設置	3,245	3,245	R4. 8. 22 ～ R5. 2. 28	高齢者施設内の浴槽を1台増設することにより、感染症の重症化リスクの高い高齢者が密集せず入浴できるようになった。また、洗い場との間に間仕切りを設置することにより、入居者の感染拡大の防止が図られた。	高齢者生活福祉センター
8	自宅療養者等生活支援事業	自宅療養中の新型コロナウイルス感染症陽性者の方とその同居されているご家族に対する生活支援を目的に、栄養バランスが配慮されたお弁当の提供や感染対策用品の支給を行い、療養中の不安解消や負担の軽減を図る。	自宅療養の新型コロナウイルス感染症陽性者及びその家族へのお弁当・感染対策用品の支給	3,429	3,429	R4. 6. 22 ～ R5. 3. 31	自宅療養中の新型コロナウイルス感染症陽性者及びその同居している家族に、お弁当や感染対策用品を支給することにより、栄養バランスの確保や療養中の精神的負担の軽減を図ることができた。	保健指導係
9	PCR検査費用助成事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、町内の医療機関で自費で行うPCR検査に係る費用の一部を助成し、町民が安心して生活できる環境の整備を図る。	PCR検査に係る費用の一部助成	35	35	R4. 7. 20 ～ R5. 1. 31	町民に対し、PCR検査に係る費用の一部を助成することで、感染拡大の防止が図られ町民が安心して生活する環境整備が図られた。	保健指導係
10	ポストコロナイベント復活事業	新型コロナウイルス感染症拡大によりイベント開催が困難な状況の中、「新たな生活様式」に対応した安心安全なイベントを開催することにより、閉じこもり傾向にある町民の外出意欲を向上させ、地域の活性化を図ることを目的としたイベントに対して、参加者増加に向けた取組を支援する。	利尻浮島まつり運営費補助金	10,700	10,700	R4. 7. 12 ～ R4. 8. 31	利尻浮島まつり運営に係る新型コロナウイルス感染症対策経費を補助することにより、安心安全にイベントを実施することができ、参加者増加、地域活性化を図ることが出来た。	商工観光係

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
11	プレミアム付商品券発行事業	新型コロナウイルスの流行により疲弊した地域経済の回復に向けた消費喚起及び物価高騰による家計負担増加に対する支援を目的にプレミアム付商品券を発行し、町内消費の回復と家計負担の軽減を図る。	商品券運営実行委員会補助金	6,053	6,053	R4. 6. 1 ～ R4. 11. 10	プレミアム付商品券の発行により、地域住民の消費喚起と疲弊した町内消費の回復が図られ、町内各商店の経営実績が上昇し、地域経済の活性化が図られた。	商工観光係
12	飲食店利用促進事業	長引くコロナ禍に加え、物価高騰の影響により町内消費の低迷が続く状況にある中において、疲弊する地域の経済を立て直すため、「飲食店利用促進事業」として、利用者の飲食代の半額分を町内各飲食店で利用可能なクーポン券として配布し、町内経済の再生を図っていく事を目的とする。	飲食クーポン券換金給付金 換金事務費 一式 飲食クーポン券製作・周知等経費	5,512	5,512	R4. 9. 30 ～ R5. 2. 15	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による外出自粛等により、売り上げに大打撃を受けた飲食事業者への支援と、町民に向けた飲食店の利用促進を目的に実施した結果、飲食店利用率が向上し、売り上げ回復により飲食店の事業継続が図られ、廃業した事業者は発生しなかった。	商工観光係
13	森林公園グリーンワーケーション等支援事業	コロナ禍においてリモートワーク等の働き方支援を目的として、森林公園内に無線通信環境を整備するとともに、宿泊設備（バンガロー）に換気設備を整備することで感染機会の削減及び感染拡大の防止を図り、森林活用型ワーケーション（グリーンワーケーション）の推進を図る。	町内森林公園内に無線通信環境を整備 宿泊設備に換気設備を整備	5,324	5,324	R4. 8. 18 ～ R4. 11. 25	町内森林公園内に、無線通信環境を整備することで、リモートワークなどの働き方の支援を図ることができた。 また、宿泊設備に換気設備を設置することにより、感染拡大の防止を図り森林活用型の和ワーケーションの推進を図ることができた。	建設農林係
15	学校施設宅配ボックス整備事業	宅配便の再配達削減のため、町内小中学校に宅配ボックスを設置し、小中学校活動での外部との接触機会を減らすことにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小化することで感染拡大の防止を図る。	町内小中学校に宅配ボックス設置	124	124	R4. 8. 22 ～ R4. 9. 30	町内の小中学校に宅配ボックスを設置することにより、外部との接触機会を減らすことで感染症の感染リスクを抑え、感染拡大の防止を図ることが出来た。	学校教育係
16	学童保育施設感染対策環境整備事業	学童保育施設において、施設内の新型コロナウイルス感染症の感染リスク低下を図るとともに、子どもの安全・安心な保育環境を整備するため、空気清浄・除菌機能付のエアコンを設置し、夏期の室内でのマスク着用による熱中症対策や、冬期の施設内換気による暖房対策を図る。	学童保育施設内に空気清浄・除菌機能付エアコンの設置	993	993	R3. 7. 11 ～ R4. 9. 30	学童保育施設内に空気清浄及び除菌機能付きのエアコンを設置することにより、夏期の熱中症対策や、冬季の施設内換気による暖房対策をすることで、子どもの安全・安心な保育環境づくりを図った。	社会教育係

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
17	フェリー積載自動車航送料助成事業	原油価格の高騰の影響で、フェリーに自動車を積載する際の車両航送料金が値上がりとなっており、利用者の経済的負担の軽減を図ることに加え、フェリーによる本土との往來に自家用車での移動を推進することで新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低下を図るため、車両航送料金の半額を助成し、フェリー利用の際の経済的支援と感染拡大防止を図る。	自動車航送料助成金	6,634	6,634	R4. 7. 22 ～ R5. 3. 31	フェリーの自動車航送料の半額助成を実施したことで、自家用車での島外移動が増加し、人的接触が軽減され、感染拡大の防止につながった。また、自動車航送料数の増加で旅客船事業者の経営支援にもつながった。	総務係
18	オンラインミーティング環境整備事業	庁舎内にオンラインミーティングの実施環境を整備することで、職員が島外・道外へ出ることのない会議等の用務を推奨し、可能な限り人と人との接触や往來を抑制し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	オンラインミーティング環境 一式	858	858	R4. 7. 23 ～ R4. 10. 31	庁舎内のオンラインミーティング環境の整備により、公務出張に代わってweb会議等オンライン対応を増やし、対面による人的接触を抑制したことで、感染拡大を防ぐことができた。	総務係
19	特別養護老人ホーム施設感染防止対策事業	特養施設内において、通所系エリアと入居者生活エリアをパーテーションにより間仕切り（ゾーニング含）し、入居者等への感染拡大の防止を図り、あわせて水道設備がないゾーニングエリアでの、看護スタッフ・介護スタッフの感染対策用手洗いユニットを整備するなど、コロナ禍における飛沫感染防止対策及び手指衛生対策等の環境を整備することで、施設内空間における感染機会の削減及び感染拡大の防止を図る。	通所エリアと入居者生活エリア間仕切り用パーテーションの設置 水道設備がないゾーニングエリアの感染対策手洗いユニット等の設置	1,606	1,606	R4. 11. 29 ～ R5. 2. 28	徳用施設内において、通所系エリアと入居者生活エリアの間にパーテーションを設置し、間仕切りをすることで、感染リスクの高い高齢者に対する感染防止を図るとともに、水道設備がないゾーニングエリアにおいて、感染対策用手洗いユニットを設置することにより、飛沫感染対策及び手指衛生対策等を行うことにより、施設内の感染拡大の防止を図ることが出来た。	特別養護老人ホーム
20	消防施設感染防止対策事業	救急業務に従事する救急隊員の使用する施設において、現在のトイレを感染リスクの低い非接触型水洗トイレに改修し、新型コロナウイルス感染症の感染対策に向けた環境整備と感染リスクの軽減を図るとともに、サーモグラフィによる発熱検知を実施して感染拡大を未然に防ぎ、消防力の維持・確保を図る。	消防施設トイレの非接触型水洗トイレへの改修 サーモグラフィの設置	1,969	1,969	R4. 5. 19 ～ R5. 3. 31	救急業務に従事する救急隊員の使用する施設に対し、トイレを非接触型の水洗トイレに改修し、感染リスクの軽減を図る他、サーモグラフィを設置することにより、発熱を検知し感染症の感染拡大を図った。	消防署

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
21	消防施設オンラインミーティング環境整備事業	消防施設にオンラインミーティングの実施環境を整備することで、署員が島外・道外へ出ることのない会議等の用務を推奨するとともに、消防業務における広域的な情報交換についても低リスクで実施可能となり、人と人との接触や往来を抑制し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。	オンラインミーティング環境 一式	762	762	R4. 4. 8 ～ R5. 3. 31	消防施設内のオンラインミーティング環境の整備により、公務出張に代わってweb会議等オンライン対応を増やし、対面による人的接触を抑制したことで、感染拡大を防ぐことができた。	消防署
22	救急資機材備蓄倉庫整備事業	消防署における救急救助活動に必要な資機材について、新型コロナウイルスの影響により感染対策に配慮した救急活動を行うため、感染対策資材も含めた救急資機材が増加し、現状の保管庫では対応が困難となっているため、新たに救急資機材の備蓄倉庫を整備し、感染対策に配慮しながら効率的な救急活動に努める。	感染対策対応資機材用備蓄倉庫整備	1,661	1,661	R4. 8. 23 ～ R5. 3. 31	新たに救急資機材用の備蓄倉庫を整備したことにより、増加した資機材を保管しておくことが可能となったため、感染対策に配慮した効率的な救急活動を図ることが出来た。	消防署
23	保育所副食費支援事業	コロナ禍の影響が依然として続く中、長期化する物価高騰や相次ぐ食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への支援として、町内の保育所に通う園児にかかる副食費に対して支援金を支給することで、子育て世帯の経済負担の軽減を図る。	保育所に通う世帯への副食費無償化	324	324	R4. 10. 1 ～ R5. 3. 31	町内の保育所の副食費を無償化することにより、長期化する物価高騰や食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への経済負担の軽減を図ることが出来た。	福祉係
24	マイナンバーカード普及促進地域振興商品券事業	長引くコロナ禍の影響により低迷が続く町内消費の喚起及び物価高騰による家計負担増加に対する支援に加え、マイナンバーカードの普及促進を目的に、町内で使用可能な商品券をマイナンバーカードの取得者に対して交付することで、停滞した地域経済の活性化及びマイナンバーカードの取得率向上を図ることを目的とする。	町民1,906人に対し商品券を配布	4,783	4,783	R4. 11. 1 ～ R5. 3. 27	マイナンバーカード取得者に対し、商品券を配布することで、町内消費の喚起や家計負担増加に対する支援が図られた。また、マイナンバーカードの取得率についても、40%以上の増となり取得率向上を図ることができた。	町民係
25	学校保健特別対策事業費補助金	各小中学校において感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするための取組等、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費を補助する。	学校保健特別対策事業費補助金	427	217	R5. 2. 15 ～ R5. 3. 31	町内各小中学校に対し、感染対策等を徹底するために係る経費を補助することで、児童生徒の学習補償及び学校教育活動の円滑な運営を図ることができた。	学校教育係

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費(千 円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
26	商工業価格高騰等支援 給付金事業	長期に及ぶコロナ禍の影響に加え、国際情勢 の変化によるエネルギーや物価高騰の影響に より依然として観光客の回復が見込めず、厳 しい経営環境を強いられている観光関係事業 者へ給付金を給付し、事業の継続を支援する ことを目的とする。	商工業者給付金 13事業者	5,100	5,100	R5.2.1 ～ R5.2.10	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響 や物価高騰による観光客数の大幅な落ち込み で大打撃を受けた団体観光関連事業者への給 付金支給により、事業継続が図られ、廃業し た事業者は発生しなかった。	商工観光係
27	感染症患者療養施設整 備事業	長引くコロナ禍において、主に町外から訪れ る観光客や工事関係者等の方が新型コロナウ イルスに感染した際には自宅療養が出来ず、 宿泊滞在先での療養も出来ない場合の緊急的 な措置のため、老朽化で使用していない空き 家住宅を療養施設として整備することで、感 染者が安心して療養できる環境を確保すると ともに、感染者の迅速な隔離を実施すること で更なる感染拡大の防止を図ることを目的と する。	感染症患者療養施設の整備	9,466	4,866	R5.1.12 ～ R5.3.31	老朽化で使用していない空き家を、療養者感 染施設に整備することにより、町外から訪れ る観光客や工事関係者などの緊急的な措置に 対して、感染者が安心して療養できる環境を 確保するとともに迅速な隔離を実施すること で感染拡大の防止を図った。	財政管財係